



JASDAQ

平成 30 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社テリロジー  
代 表 者 名 代表取締役会長 津吹 憲男  
(コード番号 3356 東証 JASDAQ 市場)  
問 合 せ 先  
役職・氏名 代表取締役社長 阿部 昭彦  
電 話 03-3237-3291

## 株式会社カイカとの資本提携の締結及び業務提携の一部見直しに関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月 17 日付「株式会社 SJI (現：株式会社カイカ、以下、「カイカ」といいます。)とのブロックチェーン技術を応用した商品の共同開発にかかる業務提携のお知らせ」にて開示しましたとおり、業務提携を行っておりますが、本日開催の取締役会において、カイカとの間で資本提携契約を締結し、業務提携契約の一部を見直すことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の一部見直しの理由

当社は、平成元年の創業以来、欧米諸国において開発された IP ネットワークに関わる製品をはじめ、最先端のネットワークセキュリティ分野の製品及びソリューションを国内大手企業に提供してまいりました。

近年では、自社開発を促進し、通信ネットワークを流れるパケットを高速でキャプチャし、保存及びその復元を可能としたパケットキャプチャ商品「momentum」の開発・提供をはじめ、ステルスネットワーク化を実現することで、ハッカーからの不正なアクセスや情報漏えいを防ぐスイッチ製品「Tempered Networks 社 HIP スイッチ」の販売及び、ダークウェブでやり取りされるハッカーのコミュニティをモニタリングし、企業にとって脅威となる情報を検知・収集し、分析結果を提供するコンサルティングサービス「KELA 社スレットインテリジェンスサービス」など、ネットワークゲートウェイからエンドポイントまでをカバーするセキュリティマネジメントサービスを展開しております。

一方、カイカは、40 年以上にわたり金融業をはじめ製造・公共・流通等のシステム開発の実績を有しており、現在、フィンテック関連ビジネスを戦略的注力領域に掲げ、特にブロックチェーン技術と AI に注目し、様々な取り組みをおこなっております。

現在、カイカの顧客の多くは、大手システムインテグレーターが中心ですが、今後は、大手システムインテグレーターとの取引の拡大と同時に、エンドユーザー企業との取引を拡大することを目指しております。

当社とカイカは、平成 29 年 1 月に業務提携契約し、ブロックチェーン技術を活用した、より高度なセキュリティ製品の共同開発及び両社の顧客への提案活動の面で主に提携してまいりました。この結果、カイカは、不正侵入防御システムの導入支援の案件を受注するなど、当社が取り扱うハードウェア製品を使用したセキュリティ関連のシステム開発を手掛けるなど実績を積み上げております。

こうした状況下、両社とも一定の成果が得られたことと、協力体制が構築されつつある中、カイカが当社との提携をより強固なものとするべく、当社の株式の一部を取得したことを踏まえて、新たに資本提携契約を締結するとともに、業務提携契約の一部見直しを行うことで、これまでに培った信頼関係を継続することといたしました。

## 2. 資本業務提携の内容等

### (1) 資本提携の内容

カイカは、平成 30 年 1 月 26 日付で現金を対価として当社の発行済普通株式 753,700 株、4.9%（議決権比率）を市場外の相対取引により取得いたしました。

### (2) 業務提携の一部見直し

これまで当社とカイカは、当社の momentum（ネットワーク管理用パッケージ製品）のソフトウェア開発を推進するため、momentum 開発の事業化や、RedSeal（ネットワークセキュリティ監査用パッケージ製品）などの開発及びサービス化に向けた協議を進めるほか、当社が持つセキュリティサポート部隊である「コンサルティング&ソリューション技術部」と、カイカが持つ基盤チームとの合同体制を両社営業シナジーにより、基盤技術から業務レイヤーまでワンストップで顧客に提供することの可能性の追求を進めております。

しかしながら、両社を取り巻く事業環境は、不正アクセスによるウェブサービスからの個人情報の窃取やサービス妨害攻撃によるサービスの停止、インターネットバンキングの不正送金の被害など、企業などを狙ったサイバー攻撃が猛威を振るっております。

このように状況を背景として、両社では、テロロジーのネットワーク不正侵入防御システムや標的型攻撃対策製品をはじめ、ワンタイムパスワードによる不正取引防止システム及びセキュリティに関する知見と、カイカが持つ開発技術及び仮想通貨に関する知見を活用し、より高度なセキュリティ対策を実現する仮想通貨関連のセキュリティ商品の共同開発を行っていくことに合意いたしました。

## 3. 資本業務提携の相手先の概要

① 商号	株式会社カイカ			
② 所在地	東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号			
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 伸			
④ 事業の内容	情報サービス事業			
⑤ 資本金	8,940,292 千円（平成 30 年 2 月 2 日現在）			
⑥ 設立年月日	平成元年 7 月 14 日			
⑦ 大株主および特株比率	株式会社ネクスグループ 18.3%（平成 29 年 10 月 31 日現在）			
⑧ 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当該会社は当社の株式を 4.9%（議決権比率）保有しております。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当該会社に対して当社取扱いのセキュリティ製品を販売する取引があります。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑨ 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績および連結財政状態	（単位：百万円）			
	決算期	平成 27 年 10 月期	平成 28 年 10 月期	平成 29 年 10 月期
純資産		140	481	4,213
総資産		4,606	1,980	5,436
1 株当たり純資産（円）		0.36	1.76	12.16
売上高		4,126	5,337	5,300
営業利益		△265	238	296
経常利益		△552	131	728
当期純利益		△6,060	392	661
1 株当たり当期純利益（円）		△38.99	1.61	2.40
1 株当たり配当金		0	0	0

（注）平成 27 年 10 月期につきましては、決算期の変更により、平成 27 年 4 月 1 日から平成 27 年 10 月 31 日までの 7 ヶ月間となっております。

#### 4.日 程

(1) 取締役会決議日	平成30年2月2日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成30年2月2日

#### 5.今後の見通し

本件が当社の平成30年3月期連結業績に与える影は現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上